
「地域への愛着の醸成を目指した地域診断演習の導入に関する検討」に関する

お知らせ

このたび、授業で行ったアンケート結果を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学倫理審査委員会の承認を得て、学長による許可のもと行うものです。

本研究では、学生さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、授業で行ったアンケートの回答内容等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、問い合わせ先までお申し出ください。研究への使用を拒否しても、学業上の不利益を被ることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2024 年度埼玉医科大学医学部 6 年生で、クリニカル・クラークシップ Step3 指定学外施設実習を終えた学生で、既に地域診断に対するアンケート調査に回答されている方

2. 研究の目的

本研究は医学部医学科の学生を対象に、地域医療とチーム医療ユニットの学習、地域診断の授業及び演習課題が地域での実習における地域への愛着等についての授業・演習効果と影響の有無を調べるものです。

3. 研究期間

学長の許可後～2030 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

アンケート結果

この研究で得られた情報は、埼玉医科大学において、研究責任者である井上直子が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、学生さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

2024 年度クリニカル・クラークシップ Step3 指定学外施設実習を終えて、既に地域診断に対するアンケート調査に回答しているデータを用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

井上直子	医学教育センター	准教授
柴崎智美	医学部 医学教育学	教授
森 茂久	医学教育センター・医学部 医学教育学	センター長・医学部長
石橋敬一郎	医学部 医学教育学	准教授
金田光平	医学教育センター	助教
杉浦由佳	医学教育センター	助教
小池啓子	医学教育センター	助教
高橋幸子	医療人育成支援センター地域医学 推進センター	助教
北山聖也	埼玉医科大学大学院	大学院生
本橋千恵美	医学教育センター	非常勤講師
荒木隆一郎	医学教育センター	非常勤講師

研究協力者（データ分析助言）星 旦二 東京都立大学名誉教授

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学】 医学教育センター 准教授 井上直子

お問い合わせについて

ご自身のアンケートの回答情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

【連絡先】埼玉医科大学 医学教育センター 井上 直子

〒358-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

049-276-1168（土日祝日を除く 9：00～17：00）

メールアドレス：nainoue“AT”saitama-med.ac.jp（“AT”を@に置き換えてください）

○研究課題名：地域への愛着の醸成を目指した地域診断演習の導入に関する検討

○研究代表者：埼玉医科大学 医学教育センター 井上 直子